



研究主題

「ひろしま型カリキュラムを活用し，言語活動の充実をめざして

～『いいところ見つけ！』カードを活用した開発的生徒指導を通して～」

紅葉の候 皆様にはますますご清祥のことと存じます。

さて，本校では「生活に密接し，卒業後も世の中に出て役に立つ教科横断的な思考や，活用だけでなく探究していく姿勢を義務教育小中 9 年間という発達段階に応じて育てていきたい」と考え，定期的な小中連携と合同研修会を設けることで，15 歳の育ちの姿を共有化し，様々な教育活動へ取り組んでまいりました。

さらに今年度は，「どの子にも，少し興味をもたせ，今より少し考えさせる」をテーマとして，目標と指導と評価の一体化による授業・学級づくりを推進してまいりました。あらゆる学習場面や生活場面で，ほめる・励ますといった生徒の内面からくすぐっていく取り組みを通し，なかまと学ぶことの楽しさを実感したり，将来の生き方に希望をもって学んだりすることができる生徒の育成に力を注いでいます。

本研究会では，その教育実践の一端を公開し，広く皆様方に忌憚のないご指導，ご助言をいただきたいと存じます。何かとご多用の折とは存じますが，ご参加いただきますよう，ご案内申し上げます

1 期 日 平成23年11月18日（金）

2 会 場 広島市立五日市南中学校
〒731-5135 広島市佐伯区海老園四丁目2-21
TEL (082) 923-5601 FAX (082) 923-9828

3 主 催 広島市教育委員会 広島市立五日市南中学校区小・中連携教育研究会

4 日 程

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 13:00 | 13:20 | 14:10 | 14:20 | 15:00 | 15:15 | 15:40 | 16:40 | 16:45 |
| 受付 | 公開授業 | 休憩・移動 | 分科会 | 休憩・移動 | 開会行事 | 基調提案 | 講演会 | 閉会行事 |

5 公開授業

| 教科 | 単元 | 授業者 | 学年・学級 | 指導助言者 |
|----------|----------------------|-------|-------|--------------------------------------|
| 国語科 | 少年の日の思い出 | 八谷 玲子 | 1年6組 | 広島市教育委員会 学校教育部 指導第一課 小坂 剛 指導主事 |
| 数学科 | 図形の性質の調べ方 | 秋本 豪 | 2年1組 | 広島市教育委員会 学校教育部 指導第一課 光好 秀紀 主任指導主事 |
| 英語科 | Unit8 ～初めてのカナダ旅行～ | 田村 三果 | 1年5組 | 広島市教育委員会 学校教育部 指導第一課 板倉 弓 指導主事 |
| 言語・数理運用科 | テーマパークを 楽しもう | 藤本 祐二 | 3年6組 | 広島市教育委員会 学校教育部 指導第一課 佐々木 英三 指導主事 |
| 道徳 | キング牧師の闘い | 坂本 晴香 | 3年2組 | 広島市教育委員会 学校教育部 指導第二課 森川 敦子 主任指導主事 |

6 基調提案

研究推進委員長 川上美和

7 講演会

講師 兵庫教育大学教職大学院 教授 加藤 明 先生

演題 「目標と指導と評価の一体化による授業・学級づくり
～賢くなり自信をつけることのできるほめ・励ましの言葉～」(仮題)

加藤 明 (かとう あきら)

兵庫県生まれ。豊中市立泉丘小，大阪教育大学附属池田小学校教諭，ノートルダム清心女子大学助教授，京都ノートルダム女子大学教授を経て現職。

中央教育審議会専門委員，児童生徒の学習評価に関するワーキンググループ委員。日本生活科・総合学習教育学会常任理事。

主な著書は、『〈小学校〉一人ひとりの子どもが輝く 通知表記入文例集』(教育開発研究所)『「学習評価・授業改善」実践レポート』(教育開発研究所)『プロ教師に求められるコンピテンシー～次世代型評価と活用～』(明治図書)『実践教育評価事典』(共編著，文溪堂)『総合的な学習の基礎・基本―評価基準による自立への挑戦―』(明治図書)『評価基準づくりの基礎・基本―学力と成長を保障する教育方法―』(明治図書)『算数指導入門』(金子書房)



「どの子にも 少し興味をもたせ 今より少し考えさせる」

